

令和3年3月30日 11時00分

資料配布 近畿地方整備局

令和3年度予算が配分されました

～近畿地方整備局関係の総額：1兆 803億円～

令和3年度近畿地方整備局関係配分予算では、国民の安全・安心の確保、「持続的な経済成長の実現」、豊かで活力ある地方の形成と多核連携型の国づくりを3本柱として、令和2年度第3次補正予算と合わせて切れ目なく取組を進めることとしています。

特に、気候変動の影響により激甚化・頻発化する風水害や切迫する地震災害等に屈しない、強靱な国土づくりのため、防災・減災が主流となる安全・安心な社会を構築することとしています。

令和3年度 近畿地方整備局関係の当初予算 内訳

・直轄事業費	3,002億円
・補助・交付金事業費	7,600億円
合計(歳出)	1兆 602億円
・国庫債務負担行為(ゼロ国債)	200億円
合計(歳出+ゼロ国債)	1兆 803億円

(注) 計数はそれぞれ四捨五入しているため、端数において合計と一致しないものがある。

<取扱い>

<配布場所> 近畿建設記者クラブ 大手前記者クラブ
神戸海運記者クラブ 神戸民放記者クラブ みなと記者クラブ

問い合わせ先 国土交通省 近畿地方整備局 TEL(代表) : 06-6942-1141

(予算全般に関する事項について)

総務部 会計課長	なかざわ 中澤	(内線 2411)	(直通 06-6946-6752)
経理調達課長	ながい 永井	(内線 6310)	(直通 078-391-7576)

(予算の概要に関する事項について)

企画部 企画課長	たつた 立田	(内線 3151)	(直通 06-6942-4090)
----------	--------	-----------	-------------------

(都市・公園に関する事項について)

建政部 都市整備課長	まきたに 崎谷	(内線 6161)	(直通 06-6942-1080)
------------	---------	-----------	-------------------

(住宅に関する事項について)

建政部 住宅整備課長	とくたけ 徳竹	(内線 6181)	(直通 06-6942-1085)
建築安全課長	うすだ 薄田	(内線 6671)	(直通 06-6942-1961)

(河川に関する事項について)

河川部 河川計画課長	まえば 前羽	(内線 3611)	(直通 06-6945-6355)
------------	--------	-----------	-------------------

(道路に関する事項について)

道路部 道路計画第一課長	つきじ 築地	(内線 4211)	(直通 06-6941-7435)
--------------	--------	-----------	-------------------

(港湾・空港に関する事項について)

港湾空港部 港湾計画課長	いしだ 石田	(内線 6450)	(直通 078-391-8361)
港湾空港整備・補償課長	なかがわ 中川	(内線 6351)	(直通 078-391-7322)

(営繕に関する事項について)

営繕部 計画課長	たなか 田中	(内線 5151)	(直通 06-6944-0004)
----------	--------	-----------	-------------------

新規事業

■一般国道27号 青葉改良

事業費：1億円【直轄】

一般国道27号福井県・京都府境部は、平成24年1月の豪雪による通行止めが発生したほか、幅員不足・線形不良箇所が存在するなど課題が多い区間となっています。

これらの課題を解消し、災害に強いネットワークを形成することで、平常時・災害時を問わない人流・物流の確保を図り、地域の活性化を支援します。



写真1: 立ち往生車両による渋滞状況 (H24.1.24)



写真2: 大型車通行状況 (幅員狭小のため中央線越線)



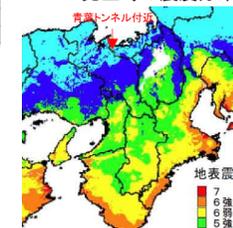
期待される整備効果 大規模災害発生時の道路ネットワークの確保

南海トラフ巨大地震発生時の推計震度は、京阪神地域では震度5強の地域が多いが、国道27号福井県・京都府境部付近は震度4程度で、災害時の物資輸送等で広域的な迂回路となる可能性が高い。青葉改良により国道27号の耐災害性が向上し、鶴舞若狭自動車道と一体となり災害に強い国土幹線道路ネットワークの形成が期待できる。



■南海トラフ巨大地震発生時に想定される広域迂回路

南海トラフ巨大地震発生時の震度分布



出典: 南海トラフの巨大地震モデル検討会 (第二次報告)追加資料

令和3年度 事業内容

・青葉改良 調査推進